

社協だより

144号 令和2年12月発行

社会福祉法人 利島村社会福祉協議会
デイホームさくゆり / ケアプランセンター木春
利島村地域包括支援センター

〒100-0301 東京都利島村 105 番地
電話 04992-9-0018 / FAX 04992-9-0317
E-mail : toshima@violin.ocn.ne.jp



歳末たすけあい運動に
ご協力をお願いします！

令和2年度も、12月1日から歳末たすけあい募金を実施中です。

この運動によって利島村内で集まった募金は、来年度、全額が利島村社協に配分されて、高齢者・障がい者の理髪サービスや高齢者・乳幼児のオムツ代などの助成に使用します。

この募金は税額控除の対象です。領収書が必要な方は社協事務所までお越しく下さい。ご協力、よろしくお願い申し上げます。

※今年度の募金実施方法は、感染症対策のために赤い羽根共同募金と同様に以下の対応とします。

- ・ 個人宅への戸別訪問は行いません(領収書が必要な方は社協事務所にて個別に受け付けています)
- ・ 職場での募金にご協力をお願いします(職場へは社協の担当職員が個別でお願いにうかがっています)
- ・ 募金箱を役場・郵便局・農協・社協に設置しています！

<ちょこっと豆知識>

この募金運動は、戦後の混乱期に市民のたすけあい精神により、年末に生活に困窮する人々に対する物資を持ち寄った事が始まりです。その運動を「一品持ち寄り運動」と呼ぶ人もいたようです。目的は異なりますが、利島でも人が集うとき、一品持ち寄りますね。



ホームページでも情報発信をしています。⇒ <http://toshimamura-csw.main.jp/>

振り返ってみよう、職場体験の3年間！

令和2年度島内職場体験は、中止となったので過去3年間の振り返りを掲載します。

<職場体験について>本会では、市町村社会福祉協議会としての役割やケアプランセンター木春、デイホームさくゆり及び地域包括支援センターの仕事内容について学んでいただいています。

<平成29年度>

最初の年だったので手探りでしたが、職員同士で体験者に体験してもらいたいことを挙げて、内容や担当の割り振りを行いました。

車椅子体験の際、実際に車椅子で日中過ごされるご利用者様と一緒に外で過ごして頂きました。ご利用者様にとっては同じ目線で孫と同じぐらいの年齢の人と接することができ、印象深いものがあつたようです。

3日間を通して、ご利用者様に話しかけにくいと言っていた体験者が、最終日のレク実施の際に全身でゲーム内容を伝えていました。又、まとめでの感想を聞いて、情報共有の必要性を知ることが出来たと考えます。

→
車椅子体験時



→
レク実施時



←
創作レク補助時
←
調理レク補助時



<平成30年度>

この年から、職場体験時期がインフルエンザも流行する時期であるため、マスク着用と体調確認のため体温測定を始めました。又、保育園との交流も定期的に行っていたので、職場体験に組み込み参加して頂きました。

最終日のまとめで、相手の表情をしっかり観察し「相手が今どんな気持ちなのか考えながら接することが大変」と言っていたことが思い出されます。自然に行っていることですが、人と接する際の基本を言葉にして伝えられたことを良いことだと思います。そして、そう思った視点を職業選択にも活かして頂けたらと考えます。

<令和元年度>

昨年度は、“保健・医療・福祉の連携会議”への同行や社協だよりの編集体験等を内容に加えてプログラムを組みました。

まず、利島で育ったいわゆる“島の子”が体験者として来てくれると知り、嬉しく思いました。会議へ同行した際の感想を聞いた際に、利島の離島としての交通などの不便さを知ったうえで、「利島の住民の健康」に注目することができていました。利島の家族や住民の将来を見据えた体験者と接して、職員も励まされたように感じます。

令和3年度は、ぜひ実施出来ることを心から祈っています！ 報告者：佐藤

→
レク実施時



→
レク実施時



↑平成29年度 集合写真



↑平成30年度 集合写真



↑令和元年度 集合写真

『利島村地域包括支援センター』からのお知らせです

1月分 大島の白井理学療法士による 個別リハビリ 予約受付中！

お1人様約20分間の予約制 住宅改修や福祉用具に関する相談もOK、お気軽にどうぞ！

1月11日(月) ①15:00-15:20 ②15:30-15:50 ③16:00-16:20 ④16:30-16:50

⑤17:00-17:20 ⑥17:30-17:50 ⑦18:00-18:20

1月12日(火) ⑧9:00-9:20 ⑨9:30-9:50 ⑩10:00-10:20

以上の時間(①～⑩)よりご予約下さい。

予約受付 ☎04992-9-0018 (担当:三田)

* 悪天候や感染症対策等で中止となった場合は、
村内放送等で中止の連絡をいたします。



肩や腰、膝などの痛みをとり、自分でできるリハビリ法を伝授します。

無料

感染症の拡大防止のため、原則として施術は居宅を訪問して実施させていただきます。

フロアへの入室制限について

社協では、新型コロナウイルス感染症対策として、フロアへの入室制限を継続しています。季節は冬になり、インフルエンザの流行につきましても島内外関わらず予測されます。改めて、来所者の方にも、マスクの着用や手指消毒のご協力をお願い申し上げます。

感染症対策を行いながらにはなりますが、地域の皆様・ご利用者様・ご家族様にとって身近で立ち寄りやすい社協で在りたいと思いますので、ご理解いただけると幸いです。

～ 事務局長コラム 『年の瀬の夕暮れ』 ～

「暮れだから、こんな年だったから、明るいコラムにしてくださいね！！」と、編集長のアキちゃんに念を押されました。さて・・・。

何にもできなかったのになんやかやと慌ただしかった今年も、気が付けばあっという間に暮れようとしています。でも、またお正月が来ると思うとなんとなく心休まる温かな気持ちになるのはなぜでしょうか。利島の静かで穏やかな、伊豆や大島の街の灯の見える夕暮れが私は大好きです。

私の利島での暮らしも残り少なくなりました。あと半年、よろしく願い申し上げます。利島の皆さんにとって来年が良い年となりますように。

～ おまけ ～

12月5日、小中学校のロードレースを観に行きました。子供たちは一生懸命に走り、保護者や先生や地域の方が応援している姿に、私は勝手に心をほっこりさせていました。三宅島で子育て(子供は3人、もうみんな大人です)をしていた頃を久しぶりに思い出していました。

子育てするなら島がいいと心から思います。島の大人みんなに見守られて子供が育つからです。流れている時間も都会とは違います。島の子供たちは大切な何かをきつと得ているはずです。私の島での子育ては噴火で中断してしまいましたが、幸せでした。子供が小さいうちは毎日が慌ただしく無我夢中ですが、時にケンカをしても家族と一緒にいられるのは子供が小さいうちです。あとから取り戻すことの出来ない、家族の大切な時間だと思っています。

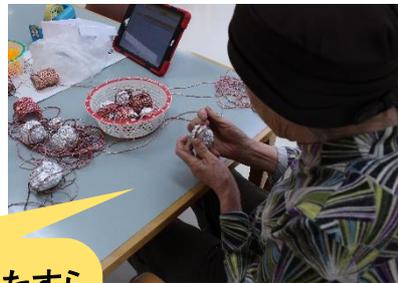
事務局長 桑村健司

デイホームさくゆり だより

11月の創作活動



手の刺激にもなるよう、アルミホイルを丸めていただきました！



丸めたアルミホイルに紐をひたすら巻き付けて、飾りの一部が完成！これをツリーの周りやオーナメント代わりに飾りました(^-^)



動物やサンタクロースの貼り付け位置も、ご利用者様にお願いしました！この熊は、うさぎに食べられるという設定で考え、貼ったそうです♪



壁画クリスマスバージョン第一弾！ポンポンをオーナメントとして、飾りました！

壁画クリスマスバージョン第二弾！三角形に切った段ボールに紐を巻き付けて組み合わせました☆



< 職員募集 >

利島村社協では、通所介護やホームヘルプで活動の補助や見守りをしていただけの方を求めています。

1~3時間程度の短時間でもかまいません。

賃金 初任者研修修了者 時給 1,300円

介護福祉士 時給 1,500円

上記資格のない方 時給 1,150円~

※関心のある方は、社協(担当:桑村)迄ご連絡ください！

< 編集後記 >

社会的にできる事が制限された年でしたが、皆さん普段と違う工夫を強いられ苦労されたと思います。本当にお疲れ様です。新年も利島の皆様のご多幸を祈り、出来る事を模索しながら生活を応援していきたいと思います。どうか、良いお年を！また来年宜しくお祈りします！佐藤